

2023年3月期 3Q決算ダイジェスト

2023年3月期 第3四半期 経営成績

	2022年3月期3Q(前期)		2023年3月期3Q(当期)			
	実績	構成比	計画	実績	構成比	前年同期比
売上高	617億 79百万円	-	653億 77百万円	659億 19百万円	-	+6.7%
売上総利益	180億 44百万円	29.2%	204億 39百万円	206億 16百万円	31.3%	+14.3%
販管費及び 一般管理費	117億 97百万円	19.1%	127億 40百万円	123億 76百万円	18.8%	+4.9%
営業利益	62億 46百万円	10.1%	76億 99百万円	82億 39百万円	12.5%	+31.9%
経常利益	64億 39百万円	10.4%	78億 00百万円	84億 15百万円	12.8%	+30.7%
四半期純利益	45億 97百万円	7.4%	53億 76百万円	58億 29百万円	8.8%	+26.8%

※()前年同期比

売 上 高	659億 19百万円	(+6.7%	+41.4億円)
I. 部門別			
(1)ラボ・インダストリー部門	517億 96百万円	(+7.3%	+35.4億円)
①ラボラトリー	385億 6百万円	(+7.2%	+25.8億円)
②インダストリー	132億 89百万円	(+7.7%	+9.5億円)
(2)メディカル部門	136億 88百万円	(+4.1%	+5.4億円)
(3)その他 (T21手数料)	4億 34百万円	(+16.5%	+0.6億円)
II. 中計主要売上成長施策			
(1)eコマース	173億 9百万円	(+19.0%	+27.6億円)
①集中購買	83億 77百万円	(+13.3%	+9.8億円)
②Wave	5億 5百万円	(+81.5%	+2.3億円)
③AXEL	14億 77百万円	(+6.2%	+0.9億円)
④ネット通販	69億 49百万円	(+26.8%	+14.7億円)
(2)海外事業	37億 8百万円	(+11.7%	+3.9億円)
①中国	24億 41百万円	(+9.5%	+2.1億円)
②その他	12億 67百万円	(+16.1%	+1.8億円)

売上総利益	206億16百万円	(+14.3%	※()前年同期比 +25.7億円)
	売上総利益率	31.3%	(+2.1 p)

主な要因

- ・前年において一部の感染対策品に採算性悪化が見られたが、在庫は一巡し従前の採算性を回復している。
- ・商品調達原価上昇に対しては平行して機動的プライシングを実施している。なお、保有在庫量によるものの、プライシングのプラス改定時の粗利率の好転は、移動平均原価の上昇に先行する傾向にある。

販売費及び一般管理費	123億76百万円	(+4.9%	+5.8億円)
-------------------	-----------	---------	----------

主な増減

(1) 運賃及び倉庫作業料	34億82百万円	(+2.9%	+1.0億円)
(2) 人件費	43億46百万円	(+5.5%	+2.3億円)
(3) 不動産賃借料	9億73百万円	(▲1.5%	▲0.1億円)
(4) 減価償却費	6億29百万円	(▲14.3%	▲1.1億円)

補足

①売上高：13年連続増収、12年連続過去最高更新

営業利益：過去最高更新

経常利益：過去最高更新

当期純利益：2年連続増益、2年連続過去最高更新

②中計施策

計画比では、EC+1.2%、海外事業+1.2% 合計+1.2%

③期末配当金予想を上方修正

2023年10月31日に公表した期末配当金予想を52円から55円に上方修正

年間配当は3円増加し103円に

以上